

令和3年7月7日

記録：関根 浩

令和3年度 第1回 学校関係者評価委員会 議事録

※ 新型コロナウイルスの感染の状況を鑑み、多数の方が、校舎内において長時間に渡り同じ場所に集まる状況は、現況では避けなくてはならないことから、「学校評価委員会」を中止とした。なお、当日、使用する資料を全出席予定者に送付し、その資料に対する意見等を回答いただく方法とした。

1 予定日時 令和3年5月13日(木) 13時30分

2 予定場所 大川学園医療福祉専門学校 2階会議室

3 出席予定者 新井勝巳（下加治自治会会長）
圓山和也（芳友会会長（同窓会））
小林健一（つつじの園施設長）
新井 望（さくら野整骨院院長）
北野 哲（大川学園高等学校校長）
平澤淳校長 岡村忠彦教務部長
福島有美事務室長 関根浩学務部長

4 予定議題

- ① 校長挨拶
- ② 自己紹介
- ③ 令和3年度事業計画等について
- ④ 年間行事予定について
- ⑤ 意見・助言等
- ⑥ 事務連絡

5 意見書

- ・入学後の学生に対する支援が充実していると思います。
- ・現状は、入学に至るまでに多くの課題があり、ご苦勞されていると思いますが、高校生の獲得のために頑張ってくださいと思います。
- ・昨年・今年と大変な時期ではありますが、学生の皆様、学園関係者の皆様のご苦勞は言葉になりません。
- ・これからの医療福祉に、ご尽力いただきます様、お願い申し上げます。
- ・資料を拝見させていただきましたが、資料に基づき今後も取り組んで欲しいと思います。

6 事務連絡

次回開催予定 令和4年3月18日(金) 13時30分 2階会議室

令和 4 年 3 月 25 日

記録：関根 浩

令和 3 年度 第 2 回 学校関係者評価委員会 議事録

1. 日 時 令和 4 年 3 月 18 日(木) 13 時 30 分
2. 場 所 大川学園医療福祉専門学校 2 階会議室
3. 出席者 新井勝巳（下加治自治会会長）…欠席
圓山和也（芳友会会長（同窓会））
小林健一（つつじの園施設長）
新井 望（さくら野整骨院院長）…欠席
北野 哲（大川学園高等学校校長）
平澤淳校長 岡村忠彦教務部長
福島有美事務室長 関根浩学務部長

4. 予定議題

- ① 校長挨拶
- ② 自己評価報告書
- ③ 令和3年度学生募集振り返り・学生状況
- ④ 年間行事等振り返り
- ⑤ 評価及び意見・助言等
- ⑥ 事務連絡

5. 校長挨拶

年度末お忙しい中、また、コロナ禍でもあり対面式の会議にもかかわらず、先生方にはお越しいただきありがとうございました。3月10日(木)に留学生を含めた60名が卒業していきました。令和4年度は、68名の入学生となります。3月25日(金)が国家試験の発表日、全員合格して欲しいと思っています。本日は、色々ご意見等いただきたいと存じます。

6. 自己評価報告書

冊子をご覧いただき、分厚い冊子となっている為、この場でというわけには、なかなかいかないと存じますが、後日でも結構ですので、ご意見を頂戴したいと存じます。

7. 令和3年度学生募集振り返り・学生状況

- ①学生募集については、新1年生は、柔道整復学科25名、介護福祉学科35名の合計60名、休学者が各学科1名ずついる為、柔道整復学科26名、介護福祉学科36名の合計62名でスタート致します。
- ②就職状況に関して、柔道整復学科については、通常3月に実施していた「就職ガイダンス」を、9月に前倒しして実施した結果、令和2年度と比較して、早くに就職内定をいただいた学生が多くみられます。内定していない学生は残り2名ほどですが、4～5月中には、決定すると思われれます。介護福祉学科については、通常であれば

10月頃実施している「ジョブ・カフェ（就職ガイダンス）」が、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、実施することができなかった点が残念でしたが、内定していない学生は残り2名となっています。

- ③退学者については、柔道整復学科は、1年生が3名、2年生が1名、3年生が6名の合計10名でした。介護福祉学科は、1年生が7名、2年生は1名、合計8名でした。
- ④学生アンケートについては、学生達からの意見を、職員会議等で話し合いをしている為、年々、不満だという回答が少なくなってきました。また、「(4)のあなたが本校に決めた理由をお書きください。」という質問の回答内容を、しっかりと確認し、今後の募集へ参考としていきたいと考えています。

8. 年間行事等振り返り

新型コロナウイルス感染拡大防止の為、イベントの中止が多かったが、授業の方は、影響なく、対面式での授業が出来たことはとても良かったことだと思います。令和4年度は、1年間、通常にできることを願っています。

9. 評価及び意見・助言等

- ・新型コロナウイルスでの影響が大きい。学生達等への「頑張ろうぜ！」という差し入れも出来ない状況となっている。
- ・柔道整復学科の新入生26名は、ちょっと少ないのではないかと。実際に、飯能在住の学生が葛西の専門学校まで通っていると聞いている。近いから大川学園に行きたいというような学生募集を目指して欲しい。
 - コンパクトで綿密な指導を行うことを目的として、令和4年度入学生から定員を60名から30名へと変更致しました。
- ・東京のある学校説明会会場では、「腰が痛い…」をテーマに、教員によるデモンストレーションを行っている専門学校があった。それを見た学生達は、「凄い！」とインパクト強く残って帰宅すると思う。学校説明会会場での学校宣伝の仕方も工夫した方が良いと思われる。
- ・ある夏休みの大会では、「テントを張らせてくれないか？」と専門学校が猛アピールし、学校単位で救護に入っている専門学校もある。
- ・コロナ禍でも対面での授業が出来たことは、とても良かったことだと思う。やっぱりリモートだけでは伝わらない部分が多い。
- ・岸田内閣の政策で「介護職員の給与の月額9,000円増」という話もあるので、介護職というあまり良くないイメージがあるので、介護職をしっかりと色々とアピールしていきたいし、専門学校としても、アピールしていただきたい。
- ・つつじの園では、留学生を令和4年度から受け入れを考えている。それまでに、受け入れに関する勉強をしなければなりません。
- ・大川学園高校は毎年10名以上を内部進学へと繋げていくつもりである。そして、内部進学の早期入学者に対して、専門学校側が内部進学講座を実施していることが、とても良い事だと思う。また、内部進学者が国家試験で合格したことを、大川学園の進路行事でアピールしていただいていることにありがたいと思っている。内部進学

講座を行うことによって、高校の教員も専門学校が行っていることが具体的に見やすくなっていいと思う。

→ 専門学校と高校の入学生を増やすためには、『3.5ヵ年計画』と題して、現在も行われている週 2 回の「内部進学講座」の実施、そして、国家試験に合格させることを目的とした授業など、専門学校と高校の連携を密にすることが大事であると考えています。

- ・ 専門学校と高校の教員は、同じ職員室で仕事をしている。自然的な挨拶・交流等をもっともっと行い、日頃の大事さをお互いに感じあえるといい。
- ・ 新型コロナウイルス感染拡大防止の為、ここ数年、学園祭が中止となり、高校では募集活動が厳しい状況になっている。高校の募集では、「学園祭」も一つの重要な募集活動である。「学園祭」では、専門学校と高校との交流を大切にしていきたい。
- ・ 令和 3 年度も新型コロナウイルス感染の広がり、学生達や教職員、学校関係者にとって苦勞の多い年だったと思います。そんな中で、特に「学生アンケート」調査の結果に興味を持ちました。学生達からの意見や要望等で色々な意見要望があり、それを今後を活かし、将来の為に、学生達が、この学校で学んで良かったと思えるように関係者が努力をされ、一丸となって将来に向かって欲しい。

10. 事務連絡

次回開催予定 令和 4 年 5 月 12 日(木) 13 時 30 分 2 階会議室